

「GISユニット」製品 地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

※記入上の注意(詳細な記入ルールは、「チェックリスト記述説明」シートを参照してください)

- オレンジ色網掛けセルは、必ず記入してください
- 黄色網掛けセルは、記載条件を確認の上、必要に応じ記入してください

APPLIC 登録番号: K000616-0023 ★APPLICで記載

※赤字部分は、V3.5からV3.6の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2021  
・GIS共通サービス標準仕様V3.2  
・プラットフォーム通信標準仕様V3.3

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(a) 申請日(西暦年月日): 2021年12月21日

(b) 申請区分(新規、修正、破棄): 新規

(c) 申請者

|             |                              |                                                   |
|-------------|------------------------------|---------------------------------------------------|
| 団体名:        | 株式会社インフォマティクス                | ★識別キー項目1<br>(識別キー項目3つで<br>ユニークになるように<br>申請者が指定する) |
| 団体のURL:     | http://www.informatix.co.jp/ |                                                   |
| APPLIC会員番号: | K000616                      |                                                   |

(d) 製品情報

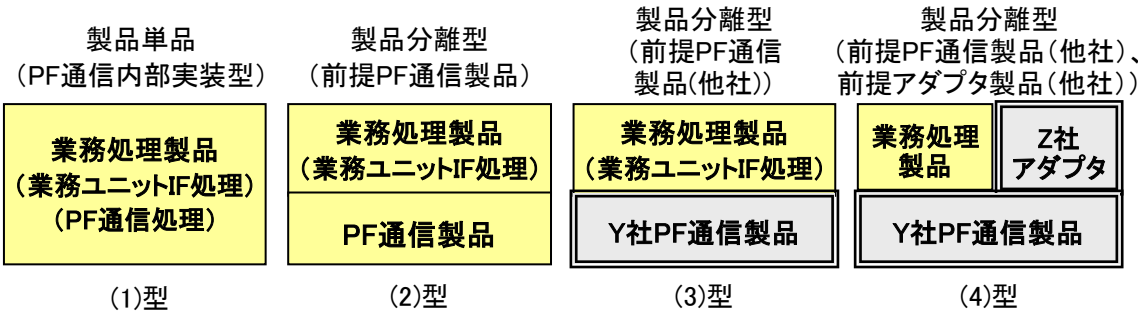
|                 |                                  |                                                      |
|-----------------|----------------------------------|------------------------------------------------------|
| 代表製品名:          | GeognoSIS                        | ★識別キー項目2<br>(オプション)<br>(オプション)<br>(オプション)<br>(オプション) |
| 製品説明のURL:       | http://www.informatix.co.jp/sis/ |                                                      |
| 複数製品で構成する場合は追記: |                                  |                                                      |
| 複数製品で構成する場合は追記: |                                  |                                                      |

製品識別情報(バージョン等): APPLICオプション 9.0.2.1 ★識別キー項目3

リリース日(予定)(西暦年月日): 2022年1月28日

対応OS: Windows Server 2019、Windows Server 2016、Windows Server 2012R2、Windows Server 2012

製品の形態((1)型から(4)型): (1)型



前提となるPF通信製品(オプション)

|             |  |    |
|-------------|--|----|
| 前提PF通信製品名:  |  | ※1 |
| 前提PF通信製品名:  |  | ※1 |
| 前提のアダプタ製品名: |  | ※2 |

※1 (2)型から(4)型の場合、既に、準拠登録申請してあるPF通信機能を実装する製品名を記載する。  
※2 (4)型の場合、GISユニットのサービスインタフェースを実現するアダプタ製品の製品名を記載する。

(e) 製品のクラウドでの提供について

提供の有無: 構築実績あり

参考となる情報(オプション):

対応可能なネットワーク(オプション)

|           |      |
|-----------|------|
| LGWAN:    | 実績あり |
| 専用線(閉域網): | 実績あり |
| インターネット:  | 実績あり |

### (3) 地域情報プラットフォーム準拠確認チェック項目(準拠ルール)

◎:対応、○:制約のあるもの(制限事項をシートの最後の備考欄に記載する↓)

| 番号    | 要件                            | 準拠ルール                                                                                                                                  | 必須/<br>選択     | 製品・シ<br>ステム確<br>認 | APPLIC<br>確認欄 |
|-------|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|-------------------|---------------|
| 1     | 地名辞典サービス                      | GISユニットは地名辞典サービスを実装し、他業務にサービスを提供できること                                                                                                  | 必須            | ◎                 | ○             |
| 1-1   | 地名辞典サービスの基本機能                 | 地名辞典サービスは、次に示す機能を提供すること<br>ただし、“選択”の機能の提供は任意でよい                                                                                        | 必須            | ◎                 |               |
| 1-1-1 | 地理識別子検索機能                     | 地名辞典サービスは、地理識別子検索機能を提供すること                                                                                                             | 必須            | ◎                 |               |
| 1-1-2 | 場所インスタンス取得機能                  | 地名辞典サービスは、場所インスタンス取得機能を提供すること                                                                                                          | 必須            | ◎                 |               |
| 1-1-3 | 場所インスタンス登録機能                  | 地名辞典サービスは、場所インスタンス登録機能を提供すること                                                                                                          | 選択            | ◎                 |               |
| 1-1-4 | 場所インスタンス更新機能                  | 地名辞典サービスは、場所インスタンス更新機能を提供すること                                                                                                          | 選択            | ◎                 |               |
| 1-1-5 | 場所インスタンス削除機能                  | 地名辞典サービスは、場所インスタンス削除機能を提供すること                                                                                                          | 選択            | ◎                 |               |
| 1-1-6 | サービスメタデータ取得機能                 | 地名辞典サービスは、サービスメタデータ取得機能を提供すること                                                                                                         | 選択            | ◎                 |               |
| 1-2   | 地名辞典サービスの場所インスタ<br>ンス関連機能     | 地名辞典サービスは、次に示す機能を任意で提供すること                                                                                                             | 選択            | ◎                 |               |
| 1-2-1 | 地理識別子変換機能                     | 地名辞典サービスは、地理識別子変換機能を提供すること                                                                                                             | 選択            | ◎                 |               |
| 1-2-2 | 場所インスタンス関連検索<br>機能            | 地名辞典サービスは、場所インスタンス関連検索機能を提供すること                                                                                                        | 選択            | ◎                 |               |
| 1-2-3 | 場所インスタンス関連登録<br>機能            | 地名辞典サービスは、場所インスタンス関連登録機能を提供すること                                                                                                        | 選択            | ◎                 |               |
| 1-2-4 | 場所インスタンス関連削除<br>機能            | 地名辞典サービスは、場所インスタンス関連削除機能を提供すること                                                                                                        | 選択            | ◎                 |               |
| 1-3   | 地名辞典サービスのインタフェース              | 地名辞典サービスは、附録1.2.1のWSDL定義に従ったインタフェースに<br>よる機能を提供すること                                                                                    | 必須            | ◎                 |               |
| 1-4   | GISDB(地名辞典)                   | GISユニットは、地名辞典サービスのインタフェース定義に準拠した<br>サービスができるようにGISDBで地名辞典を蓄積・管理できること                                                                   | 必須            | ◎                 |               |
| 1-5   | 地名辞典データの交換                    | GISDB内の地名辞典データは、異なるGISユニット間で交換できる必要<br>があり、GISユニットは、以下の機能を提供できること                                                                      | 必須            | ◎                 |               |
| 1-5-1 | 交換用地理空間データエク<br>スポート機能(地名辞典)  | 附録3で規定されるスキーマ仕様に従って、GISDB内の地名辞典デー<br>タを、交換用地理空間データへ符号化してエクスポートできること                                                                    | 必須            | ◎                 |               |
| 1-5-2 | 交換用地理空間データイン<br>ポート機能(地名辞典)   | 附録3で規定されるスキーマ仕様に従って、交換用地理空間データを<br>復号化して、GISDB内の地名辞典データとしてインポートできること                                                                   | 必須            | ◎                 |               |
| 1-5-3 | 座標参照系と座標の表記                   | 「6.2 座標参照系と座標の表記」で定められた、座標参照系と座標の表<br>記に従った地名辞典データの交換ができること                                                                            | 必須            | ◎                 |               |
| 2     | 地図表示サービス                      | GISユニットは地図表示サービスを実装し、他業務にサービスを提供で<br>きること                                                                                              | 選択            | ◎                 |               |
| 2-1   | 地図表示サービスの基本機能                 | GISユニットが地図表示サービスを提供する場合、地図表示サービスは<br>次に示す機能を提供すること。<br>ただし、“選択”の機能の提供は任意でよい                                                            | 条件付<br>必須(※1) | ◎                 |               |
| 2-1-1 | 地図画像取得機能                      | 地図表示サービスは、地図画像取得機能を提供すること                                                                                                              | 選択            | ◎                 |               |
| 2-1-2 | 地図画像URL取得機能                   | 地図表示サービスは、地図画像URL取得機能を提供すること                                                                                                           | 条件付<br>必須(※1) | ◎                 |               |
| 2-1-3 | 凡例画像取得機能                      | 地図表示サービスは、凡例画像取得機能を提供すること                                                                                                              | 選択            | ◎                 |               |
| 2-1-4 | 地物情報取得機能                      | 地図表示サービスは、地物情報取得機能を提供すること                                                                                                              | 選択            | ◎                 |               |
| 2-1-5 | サービスメタデータ取得機能                 | 地図表示サービスは、サービスメタデータ取得機能を提供すること                                                                                                         | 選択            | ◎                 |               |
| 2-2   | 地図表示サービスの主題図機能                | GISユニットが地図表示サービスを提供する場合、地図表示サービスは<br>次に示す機能を任意で提供すること。                                                                                 | 選択            | ◎                 |               |
| 2-2-1 | 主題図画像取得機能                     | 地図表示サービスは、主題図画像取得機能を提供すること                                                                                                             | 選択            | ◎                 |               |
| 2-2-2 | 主題図画像URL取得機能                  | 地図表示サービスは、主題図画像URL取得機能を提供すること                                                                                                          | 選択            | ◎                 |               |
| 2-3   | 地図表示サービスのインタフェース              | 地図表示サービスは、附録1.2.2のWSDL定義に従ったインタフェースで<br>機能を提供すること                                                                                      | 条件付<br>必須(※1) | ◎                 |               |
| 2-4   | GISDB(地図データ)                  | GISユニットは、地図表示サービスのインタフェース定義に準拠した<br>サービスができるように、GISDBで地図データを蓄積・管理でき<br>ること                                                             | 条件付<br>必須(※1) | ◎                 |               |
| 2-5   | 地図データの交換                      | GISDB内の地図データは、異なるGISユニット間で交換できる必要が<br>あり、GISユニットは、以下の機能を提供できること                                                                        | 選択            | ◎                 |               |
| 2-5-1 | 交換用地理空間データエク<br>スポート機能(地図データ) | 自治体で定めるスキーマ仕様に従って、GISDB内の地図データを、交<br>換用地理空間データへ符号化してエクスポートできること<br>(※本項目を“対応”とした場合、GISユニット製品が対応可能なスキ<br>ーマ仕様について備考欄(前提条件や制限事項)に記載のこと)  | 条件付<br>必須(※2) | ◎                 |               |
| 2-5-2 | 交換用地理空間データイン<br>ポート機能(地図データ)  | 自治体で定めるスキーマ仕様に従って、交換用地理空間データを復号<br>化して、GISDB内の地図データとしてインポートできること<br>(※本項目を“対応”とした場合、GISユニット製品が対応可能なスキ<br>ーマ仕様について備考欄(前提条件や制限事項)に記載のこと) | 条件付<br>必須(※2) | ◎                 |               |
| 2-5-3 | 座標参照系と座標の表記                   | 「6.2 座標参照系と座標の表記」で定められた、座標参照系と座標の表<br>記に対応した地図データの交換ができること                                                                             | 条件付<br>必須(※2) | ◎                 |               |
| 3     | PF通信機能                        | プラットフォーム通信標準仕様のPF通信機能を持つこと                                                                                                             | 必須            | ◎                 | ○             |
| 3-1   | SOAP通信                        | プラットフォーム通信標準仕様のPF通信機能(SOAP)を持つこと                                                                                                       | 必須            | ◎                 |               |
| 3-2   | XML処理および共通ヘッダ処理               | PF通信標準仕様のXML定義仕様を満たすXMLの処理、及び、プラッ<br>トフォーム通信標準仕様として公開されるXMLスキーマにて定義される<br>共通ヘッダの処理ができること                                               | 必須            | ◎                 |               |
| 3-3   | メッセージ交換パターン                   | PF通信標準仕様のメッセージ交換パターンの1つである「リクエスト・レ<br>スポンス型同期型レスポンス」のPF通信を行えること                                                                        | 必須            | ◎                 |               |

注(※1):「2 地図表示サービス」を提供する製品として登録する場合、必須機能である。

注(※2):「2-5 地図データの交換」に対応できる製品として登録する場合、必須機能である。

備考欄(前提条件や制限事項について、「製品・システム確認」欄の○についての説明を記載してください)(オプション)

・地図データの交換は OGC GML, OGC KML(※)/KMZ, ESRI Shape, Simple Export Dataset (※はインポートのみ)です。